

ユースワーカー 養成講座 in よこはま

ワカモノに
かかわる
専門スタッフ

若者がコミュニティの一員になっていく過程を支えるスタッフ～「ユースワーカー」を育てるプログラム。ユースワークの概論、ワカモノにかかわるうえでの自己理解など、ユースワーカーとしての基礎を2日間で学びます。

10.12(±)

10:00 ～ 18:00

- Session.1 若者の成長をささえる
～ユースワークとユースワーカー～
- Session.2 ユースワーカーとしての自己理解
- Session.3 ユースワークの価値を探る

ユースワーカー協議会に
所属するトレーナーが
複数人で講師をつとめます

10.13(日)

10:00 ～ 18:00

- Session.4 ユースワーカーに求められるスキル①
～コミュニケーションワークを通して～
- Session.5 ユースワーカーに求められるスキル②
～グループプロセスを観る～
- Session.6 事例検討と実践を省察すること

参加費

8,000円
(35歳以下 3,500円)

定員

20名
(受付先着順 / 最低施行人数 10名)

対象

日常的に青少年にかかわる方や
青少年育成・ユースワークに
関心のある方

申込み

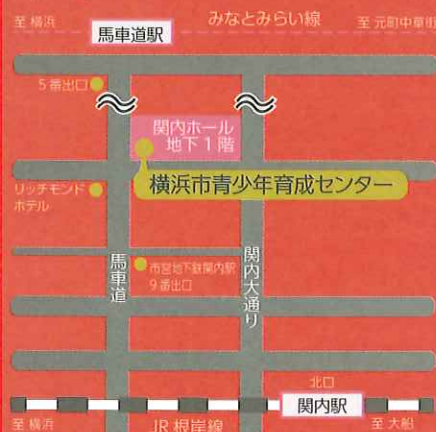
下のQRコードから
お申し込みください。



会場・問合せ

横浜市青少年育成センター
Tel: 045-664-6251 FAX: 045-664-6254
ikusei-event@yokohama-youth.jp

アクセス



主催：横浜市青少年育成センター
協力：ユースワーカー協議会



ユースワークとは

ユースワークという言葉は直訳すれば「青少年への支援活動」とでもいう意味になりますが、ここでは、主にヨーロッパ圏で長く実践されている、**青少年・若者に対する福祉・教育・保健・労働などを包括したアプローチやその考え方**のことを指して使いたいと思います。

その、ユースワークにおいてとても重要な役割を担うのが「ユースワーカー」です。とはいえユースワーカーって耳慣れない言葉です。例えば、親・親戚、学校の教師、近所のおじさん・おばさんといった人たちや、「青少年（育成）活動」という分野で子どもや若者と関わる大人がいます。

指導者、コーチ、育成者、リーダー、カウンセラーといった多様な「肩書き」があるのですが、ユースワーカーというのは、そうした人とは少し異なった、若者を教え導くというより、**若者とともに「場」を作り、(大人)社会と若者の間に居て、若者が社会のメンバーとしての位置づけを得ていくことを手助けする人**、という意味を持っています。

(「YOUTH WORKER HANDBOOK 2 ユースワーカー基礎編」より)

ユースワーカー協議会とは

ユースワーカー協議会は、**各地の若者と関わる人たちが実践を持ち寄り、実践の根拠を確かめ専門性を高めていくことで、活動の社会的な基盤を強化しつつ現場実践者をエンパワーしていく**ことを目的として2019年に立ち上げられました。

立ち上げの中心になったのは、下記の5つの団体とそのスタッフ（ユースワーカー）たちです

- 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
- 公益財団法人よこはまユース
- 名古屋ユースクエア共同事業体
- 公益財団法人京都市ユースサービス協会
- 特定非営利活動法人こうべユースネット

各地でユースワーカー養成講習ほか、実践交流サロン（オンライン）やユースワーカーフォーラム、ユースワーカーの研修の場づくりを実施しています。

